

平成23年度第3四半期再資源化預託金等特別会計収支計算書(案)の説明書

平成23年4月1日から平成23年12月31日まで

資料5-2

◎金額の表示について:百万円未満を四捨五入表示しているため、合計額は必ずしも計算値とは一致しない。金額がないものは'-'、金額はあるが単位未満のものは'0'で表示している。
 ◎※を付した年度予算について:年度当初の予算に番号不明被災自動車対応分を補正した後の予算(平成23年8月25日付経済産業大臣及び環境大臣認可)である。
 ◎想定進捗率について:(年度当初の当期想定配分+番号不明被災自動車対応分当期実績)÷補正後の年度予算で算出している。

I 事業活動収支の部

1. 事業活動収入

①預託金預り収入

再資源化等預託金預り収入

(1) 預託方法別の預託台数

	平成23年度3Q				平成22年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
新車購入時預託	308万台	446万台	69%	70%	346万台	△38万台	89%
引取時預託(後付預託を除く)	8万台	24万台	32%	40%	9万台	△2万台	81%
合計(A)	316万台	470万台	67%	68%	355万台	△40万台	89%
※引取時預託(後付預託を除く)の年度予算には番号不明被災自動車対応分12万台含む。平成23年度第3四半期までの実績は、右欄を参照。							
引取時預託(後付預託のみ)(B)	6万台	12万台	46%	75%	12万台	△7万台	46%
預託台数合計(A)+(B)	321万台	482万台	67%	69%	367万台	△46万台	87%

(2) 品目別の平均単価(エアバッグ類・フロン類未装備車及び番号不明被災自動車を除いたもの)

	平成23年度3Q			平成22年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異 (a)-(c)
	決算(a)	年度予算(b)	差異(a)-(b)		
ASR	6,500円	6,640円	△140円	6,680円	△180円
エアバッグ類	2,340円	2,500円	△160円	2,500円	△160円
フロン類	2,020円	2,050円	△30円	2,060円	△40円
合計	10,860円	11,190円	△330円	11,240円	△380円

(3) 品目別の装備率(番号不明被災自動車を除いたもの)

	平成23年度3Q			平成22年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異 (a)-(c)
	決算(a)	年度予算(b)	差異(a)-(b)		
エアバッグ類	96%	95%	1	95%	1
フロン類	98%	98%	0	98%	0

(4) 金額

	平成23年度3Q				平成22年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	33,942百万円	52,048百万円	65%	68%	39,606百万円	△5,664百万円	86%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分1,315百万円含む。

情報管理預託金預り収入

(1) 預託方法別の預託台数

	平成23年度3Q				平成22年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
新車購入時預託	308万台	446万台	69%	70%	346万台	△38万台	89%
引取時預託	8万台	24万台	32%	40%	9万台	△2万台	81%
合計	316万台	470万台	67%	68%	355万台	△40万台	89%

※引取時預託の年度予算には番号不明被災自動車対応分12万台含む。平成23年度第3四半期までの実績は、右欄を参照。

(2) 金額

	平成23年度3Q				平成22年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	726百万円	1,081百万円	67%	68%	817百万円	△91百万円	89%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分28百万円含む。

預託金預り収入計

金額

	平成23年度3Q				平成22年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	34,668百万円	53,129百万円	65%	68%	40,423百万円	△5,755百万円	86%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分1,343百万円含む。

②特定資産運用収入—再資源化預託金等特定資産運用収入

金額

	平成23年度3Q				平成22年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	8,586百万円	11,423百万円	75%	75%	8,387百万円	199百万円	102%

【予算との比較】

○新車購入時預託台数の第3四半期までの想定進捗率は過去の預託実績を参考に70%としていた。年度当初は東日本大震災の影響から想定を大きく下回ったが、第2四半期以降の新車販売台数の回復により進捗率は69%となり、概ね予算想定のおりとなった。
 なお、第3四半期中の新車購入時預託台数は、予算想定台数100万台に対し、実績台数113万台となった。
 ○引取時預託台数(後付預託を除く)の第3四半期までの進捗率は、想定進捗率40%に対して、実績32%となった。

《引取時預託台数(後付預託を除く)内訳》

引取時預託(後付預託を除く)	平成23年度3Q				想定進捗率
	決算(a)	予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	
定常	7万台	12万台	59%	75%	75%
番号不明被災自動車	0.5万台	12万台	4%	4%	4%
合計	8万台	24万台	32%	40%	40%

《番号不明被災自動車の総台数見直し》

	平成23年度3Q 決算(a)	見直し後 想定総台数(※) (b)	進捗率 (a)/(b)
番号不明被災自動車	0.5万台	2.3万台	21.5%

○各品目の平均単価は、予算想定を下回った。

○各品目の装備率は予算想定のおりとなった。

以上を要因として、再資源化等預託金預り収入の進捗率は第3四半期までの想定進捗率68%に対し、実績65%となった。

【平成22年度同期実績との比較】

○新車購入時預託台数及び各品目の平均単価は、平成22年度同期実績を下回った。

○引取時預託台数実績は平成22年度同期実績を下回った。

以上を要因として、再資源化等預託金預り収入は平成22年度同期実績を下回った。

《新車購入時預託台数実績》

	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	合計
平成23年度	78万台	117万台	113万台	-	308万台
平成22年度	116万台	138万台	92万台	115万台	461万台

《品目別預託方法別の平均単価(エアバッグ類・フロン類未装備車及び番号不明被災自動車を除いたもの)》

	平成23年度3Q決算		平成23年度予算		平成22年度3Q決算	
	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託
ASR	6,520円	5,760円	6,660円	5,780円	6,710円	5,770円
エアバッグ類	2,340円	2,230円	2,500円	2,220円	2,500円	2,150円
フロン類	2,020円	2,110円	2,050円	2,110円	2,060円	2,110円
合計	10,880円	10,100円	11,210円	10,110円	11,270円	10,030円

《品目別預託方法別の装備率(番号不明被災自動車を除いたもの)》

	平成23年度3Q決算		平成23年度予算		平成22年度3Q決算	
	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託
エアバッグ類	97%	26%	97%	30%	97%	30%
フロン類	99%	33%	99%	30%	99%	33%

【予算との比較】

情報管理預託金預り収入は、概ね予算想定のおりとなった。

《引取時預託台数内訳》

引取時預託	平成23年度2Q				想定進捗率
	決算(a)	予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	
定常	7万台	12万台	59%	75%	75%
番号不明被災自動車	0.5万台	12万台	4%	4%	4%
合計	8万台	24万台	32%	40%	40%

【平成22年度同期実績との比較】

預託台数合計が平成22年度実績を下回ったことにより、情報管理預託金預り収入は平成22年度同期実績を下回った。

【予算との比較】

予算想定のおり。

【平成22年度同期実績との比較】

保有債券残高の積み上がりにより、平成22年度同期実績を上回った。

《保有債券残高実績》

平成23年度3Q末残高	平成22年度3Q末残高
8,363億円	8,181億円

2. 事業活動支出

①預託金払渡支出

再資源化等預託金払渡支出

(1)品目別の払渡台数

	平成23年度3Q				平成22年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a) - (c)	(a)/(c)
ASR	213万台	348万台	61%	74%	308万台	△94万台	69%
エアバッグ類	119万台	200万台	60%	71%	157万台	△38万台	76%
フロン類	178万台	295万台	61%	71%	256万台	△78万台	70%

※各品目の年度予算には番号不明被災自動車対応分12万台含む。平成23年度第3四半期までの実績は、右欄を参照。

(2)品目別の平均単価(番号不明被災自動車を除いたもの)

	平成23年度3Q			平成22年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	差異(a) - (b)		(a) - (c)	(a)/(c)
ASR	6,180円	6,210円	△30円	6,190円	△10円	
エアバッグ類	2,150円	2,160円	△10円	2,060円	90円	
フロン類	2,090円	2,090円	0円	2,090円	0円	

(3)金額

	平成23年度3Q				平成22年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a) - (c)	(a)/(c)
	19,465百万円	32,134百万円	61%	73%	27,626百万円	△8,161百万円	70%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分1,315百万円含む。

情報管理預託金払渡支出

(1)台数

	平成23年度3Q				平成22年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a) - (c)	(a)/(c)
	218万台	352万台	62%	74%	312万台	△94万台	70%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分12万台含む。平成23年度第3四半期までの実績は、右欄を参照。

(2)金額

	平成23年度3Q				平成22年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a) - (c)	(a)/(c)
	354百万円	572百万円	62%	73%	553百万円	△199百万円	64%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分28百万円含む。

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

	平成23年度3Q				平成22年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a) - (c)	(a)/(c)
	1,187百万円	1,873百万円	63%	76%	1,303百万円	△116百万円	91%

《引取業者引取台数実績》

平成23年度3Q				平成22年度 3Q決算(c)	決算対前年度差異	
決算(a)	予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a) - (c)	(a)/(c)
213万台	357万台	60%	71%	290万台	△78万台	73%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分12万台含む。

《番号不明被災自動車の品目別払渡台数実績》

	平成23年度3Q			平成22年度3Q 決算(a)	見直し後 想定総台数(※)(b)	進捗率 (a)/(b)
	決算(a)	予算(b)	予算進捗率(a)/(b)			
ASR	1台	120,000台	0.0%	1台	23,000台	0.0%
エアバッグ類	33台	120,000台	0.0%	33台	16,100台	0.2%
フロン類	5台	120,000台	0.0%	5台	10,400台	0.0%

《番号不明被災自動車の払渡総台数見直し》

	平成23年度3Q			平成22年度 3Q決算
	決算	予算	進捗率	
エアバッグ類	55%	56%	51%	
フロン類	82%	85%	83%	

《引取業者引取台数におけるエアバッグ類・フロン類の装備率実績》

	平成23年度3Q		平成22年度 3Q決算
	決算	予算	
エアバッグ類	55%	56%	51%
フロン類	82%	85%	83%

【予算との比較】

○引取業者引取台数の第3四半期までの進捗率は、想定進捗率71%に対し、実績60%となり、予算想定を下回った。
○各品目の払渡台数の第3四半期までの進捗率は、想定進捗率ASR74%、エアバッグ類71%、フロン類71%に対して、実績はASR61%、エアバッグ類60%、フロン類61%となった。引取台数実績が予算想定を下回ったことにより、実績はいずれも予算想定を下回った。
○各品目の平均単価は概ね予算想定のとおりとなった。
以上を要因として、再資源化等預託金払渡支出の進捗率は61%となり、第3四半期までの想定進捗率73%を下回った。

【平成22年度同期実績との比較】

各品目の払渡台数が平成22年度同期実績を下回ったことにより、再資源化等預託金払渡支出は平成22年度同期実績を下回った。

《番号不明被災自動車の払渡台数実績》

	平成23年度3Q			平成22年度3Q 決算(a)	見直し後 想定総台数(※)(b)	進捗率 (a)/(b)
	決算(a)	予算(b)	予算進捗率(a)/(b)			
情報管理預託金	64台	120,000台	0.1%	64台	23,000台	0.3%

《番号不明被災自動車の払渡総台数見直し》

	平成23年度3Q			平成22年度3Q 決算		
	決算	予算	進捗率			
情報管理預託金	64台	120,000台	0.1%	64台	23,000台	0.3%

《情報管理預託金払渡支出の単価別の払渡台数》

1台当たり単価	平成23年度3Q決算		平成23年度予算		平成22年度3Q決算	
	払渡台数	比率	払渡台数	比率	払渡台数	比率
130円	148万台	68%	238万台	68%	164万台	53%
230円	71万台	32%	114万台	32%	148万台	47%
合計	218万台	100%	352万台	100%	312万台	100%

【予算との比較】

○情報管理預託金払渡台数の第3四半期までの進捗率は、想定進捗率74%に対して、実績は62%となり予算想定を下回った。
○単価230円の払渡台数の比率は予算想定のとおり。
以上を要因として、情報管理預託金払渡支出の進捗率は62%となり、第3四半期までの想定進捗率73%を下回った。

【平成22年度同期実績との比較】

○払渡台数は平成22年度同期実績を下回った。
○単価230円の払渡台数の比率が平成22年度同期実績を下回った。
以上を要因として、情報管理預託金払渡支出は平成22年度同期実績を下回った。

【予算との比較】

利息を付与する払渡台数が予算想定を下回ったため、未払再資源化預託金等利息支払支出の第3四半期までの進捗率は想定進捗率を下回った。

【平成22年度同期実績との比較】

平成23年度の未払再資源化預託金等利息支払支出に適用される利率は平成22年度よりも高いものの、利息を付す払渡台数が平成22年度同期実績を下回ったため、未払再資源化預託金等利息支払支出は平成22年度同期実績を下回った。

平成16年度利率	平成17年度利率	平成18年度利率	平成19年度利率	平成20年度利率	平成21年度利率	平成22年度利率
0.004%	0.380%	0.835%	1.132%	1.248%	1.304%	1.344%

(※)利息は預託年度に応じて複利計算される。

預託金払渡支出計

金額

	平成23年度3Q				平成22年度3Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a) - (c)	(a)/(c)
	21,006百万円	34,579百万円	61%	73%	29,482百万円	△8,475百万円	71%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分1,343百万円含む。

②預託金輸出返還支出

再資源化預託金等輸出返還支出

(1)台数

平成23年度3Q				平成22年度3Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
68万台	96万台	71%	75%	69万台	△1万台	99%

(2)平均単価

平成23年度3Q			平成22年度3Q	決算対前年度差異
決算(a)	年度予算(b)	差異(a)-(b)	決算(c)	(a)-(c)
11,250円	11,120円	130円	11,120円	130円

(3)金額

平成23年度3Q				平成22年度3Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
7.687百万円	10.677百万円	72%	75%	7.653百万円	34百万円	100%

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

平成23年度3Q				平成22年度3Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
430百万円	619百万円	70%	74%	332百万円	98百万円	130%

【予算との比較】

○輸出返還台数の第3四半期までの想定進捗率は、平成22年度輸出返還実績等を参考に75%としていた。実績は71%となり、予算想定を下回った。
○輸出返還平均単価は予算想定を上回った。
以上を要因として、再資源化預託金等輸出返還支出は予算想定を下回った。

【平成22年度同期実績との比較】

○輸出返還台数は概ね平成22年度同期実績のとおりととなった。
○輸出返還平均単価は平成22年度同期実績を上回った。
以上を要因として、再資源化預託金等輸出返還支出は概ね平成22年度同期実績のとおりととなった。

《輸出返還台数実績》

	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	合計
平成23年度	22万台	24万台	22万台	-	68万台
平成22年度	22万台	23万台	24万台	22万台	91万台

【予算との比較】

利息を付与する払渡台数が予算想定を下回ったため、未払再資源化預託金等利息支払支出の第3四半期までの進捗率は想定進捗率を下回った。

《預託年度別の輸出返還台数実績》

預託年度	平成23年度3Q		
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)
平成16年度	10万台	11万台	90%
平成17年度	29万台	45万台	65%
平成18年度	18万台	31万台	60%
平成19年度	6.8万台	6.8万台	99%
平成20年度	2.3万台	0.9万台	266%
平成21年度	1.1万台	0.9万台	130%
平成22年度	0.8万台	0.9万台	98%
平成23年度	0.2万台	0.5万台	37%
合計	68万台	96万台	71%

(※)利息は預託年度に応じて複利計算される。
(※)なお、当年度預託の自動車の当年度輸出返還には利息は付されない。

《利息が付された輸出返還1台当たりの利息単価の実績》

	平成23年度3Q		
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)
利息単価	631円	648円	97%

【平成22年度同期実績との比較】

平成23年度の未払再資源化預託金等利息支払支出に適用される利率が平成22年度よりも高いため、未払再資源化預託金等利息支払支出は平成22年度同期実績を上回った。

平成16年度利率	平成17年度利率	平成18年度利率	平成19年度利率	平成20年度利率	平成21年度利率	平成22年度利率
0.004%	0.380%	0.835%	1.132%	1.248%	1.304%	1.344%

(※)利息は預託年度に応じて複利計算される。

預託金輸出返還支出計

金額

平成23年度3Q				平成22年度3Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
8,117百万円	11,296百万円	72%	75%	7,985百万円	132百万円	102%

③他会計への繰入金支出

承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出

金額

平成23年度3Q				平成22年度3Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
953百万円	2,857百万円	33%	45%	252百万円	701百万円	379%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分1,559百万円含む。なお、平成23年度第3四半期までの当該繰入金等実績はない。

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

平成23年度3Q				平成22年度3Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
59百万円	-	-	-	12百万円	47百万円	491%

他会計への繰入金支出計

金額

平成23年度3Q				平成22年度3Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
1,012百万円	2,857百万円	35%	45%	264百万円	748百万円	384%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分1,559百万円含む。なお、平成23年度第3四半期までの当該繰入金等実績はない。

《繰入金等実績》

	繰入金等額(※)	
	平成23年度3Q	平成22年度3Q
資金管理法人	559百万円	54百万円
指定再資源化機関	98百万円	150百万円
情報管理センター	356百万円	60百万円
合計	1,012百万円	264百万円

(※)「承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出」と「未払再資源化預託金等利息支払支出」の合計額。

《使途別内訳》

使途別内訳	繰入金等先	繰入金等額(※)				
		平成23年度3Q	年度予算	予算進捗率	想定進捗率	
情報システムの性能対策費用	資金管理法人・情報管理センター	上期分	367百万円	367百万円	100%	100%
		下期分	548百万円	833百万円	66%	100%
		合計	915百万円	1,200百万円	76%	100%
離島対策等支援事業費用	指定再資源化機関	98百万円	98百万円	100%	100%	
番号不明被災自動車対応費用	資金管理法人・指定再資源化機関	-	1,559百万円	0%	0%	
合計		1,012百万円	2,857百万円	35%	45%	

(※)「承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出」と「未払再資源化預託金等利息支払支出」の合計額。

II 投資活動収支の部

1. 投資活動収入

①特定資産取崩収入—再資源化預託金等特定資産取崩収入

金額

平成23年度3Q				平成22年度3Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
30,190百万円	48,770百万円	62%	72%	37,640百万円	△7,450百万円	80%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分2,902百万円含む。平成23年度第3四半期までの当該収入実績は0.1百万円。

【予算との比較】

主として預託金払渡支出の出金額が予算想定を下回ったため、特定資産取得支出の進捗率は第3四半期までの想定進捗率72%を下回る62%となった。

【平成22年度同期実績との比較】

事業活動支出が平成22年度同期実績を下回ったため、事業活動支出の原資となる特定資産取崩収入は、平成22年度同期実績を下回った。

2. 投資活動支出

①特定資産取得支出—再資源化預託金等特定資産組入支出

金額

平成23年度3Q				平成22年度3Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b) ※	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
40,064百万円	63,415百万円	63%	68%	50,209百万円	△10,145百万円	80%

※年度予算には番号不明被災自動車対応分1,343百万円含む。平成23年度第3四半期までの当該支出実績は55百万円。

【予算との比較】

主として新車購入時の預託金預り収入の入金額が予算想定を下回ったため、特定資産取得支出の進捗率は第3四半期までの想定進捗率68%を下回る63%となった。

【平成22年度同期実績との比較】

主として新車購入時の預託金預り収入の入金額が平成22年度同期実績を下回ったため、特定資産取得支出は平成22年度同期実績を下回った。